



えがお 愛顔つなぐえひめ国体



みきゃん

Soccer

このコーナーでは、2017年（平成29年）9月30日（出）～10月10日（火）に開催される第72回国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」の、宇和島市で開催される競技（正式競技：4競技、特別競技：1競技、デモンストレーションスポーツ：1種目）を会期順に紹介していきます。

第3回は、正式競技の「サッカー（女子）」です。

宇和島市
開催競技紹介

その3

サッカー（女子）

会期：2017年10月2日（月）～5日（木）

会場：丸山公園陸上競技場

参加都道府県数：16

参加数：256人

※参加各都道府県から監督1人、選手15人が正式に登録されます。

※愛南町と共催のため、宇和島と愛南の2会場で競技を行います。



競技説明

1チーム11人の選手が、手や腕以外の体のあらゆる部位を使って、ボールを蹴ったりヘディングをしたりして相手ゴールにボールを入れ、得点を競います（ただし、ゴールキーパーは決められたエリア内は手や腕も使えます）。国体ではトーナメント方式によって試合が行われ、1試合は前・後半戦35分ずつで、後半戦終了時点で得点の多いチームが勝ちです。勝敗がつかない場合は前・後半10分ずつの延長戦を行い、なお決まらないときはペナルティーキック（PK）方式により決定します（ただし、3位決定戦と決勝戦においては、延長戦で勝敗がつかなかった場合は両チームを3位あるいは優勝とします）。チームの作戦やフォーメーション、相手をかかわすドリブルやフェイント、創造性豊かなパスやサイドチェンジ、強烈なシュートなど、試合展開は見どころ満載です。



頑張ります！

— 地元での優勝を目指して —



川井 健太 さん

宇和島市出身、愛媛FCレディース監督
環太平洋大学短期大学部サッカー部監督

2011年より愛媛県女子サッカー国体選抜チームのスタッフとして活動させていただいており、山口国体（2011年）と岐阜国体（2012年）ではともにベスト8、東京国体（2013年）では3位、そして昨年の長崎国体では準優勝と着実に力を付けてまいりました。

このように好成績を残し続けている大きな理由は、この宇和島にある環太平洋大学短期大学部女子サッカー部の創部により、やる気のある有力な選手が入学してくるようになったこと、また現役大学生および卒業生が「愛媛FCレディース」に入団し、全国各地で行われる「なでしこリーグ2部」を戦いながら、そこで多くの経験を積んでいるからではないかと思います。

えひめ国体では宇和島で育った選手たちが中心となって優勝できるよう、精一杯頑張ります。また、スポーツを通じて子どもたちに夢を与えることができるよう、そして少しでも宇和島の活性化の力になれるよう、活動を続けて行きたいと思います。

▷国体の前年（平成28年）には競技会運営能力向上などを目的に、同じ会場でリハーサル大会が開催されます。サッカーは、全国社会人サッカー選手権大会を開催予定です。
※次回は、広報うわじま12月号に掲載します。

< 問合せ先 >

愛顔つなぐえひめ国体宇和島市実行委員会事務局
（国体推進課内） ☎49-7087

<http://www.ehimekokutai-uwajima.jp/>